



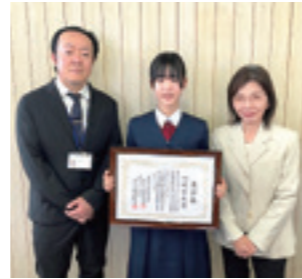
1/10 香長中下校見守り活動

子どもたちの安全を見守るために、少年警察ボランティア・市補導委員による合同下校見守り活動が例年1月～3月に香長中学校で行われています。



1/14 南国市ジュニアリーダー表彰を受賞

川崎葵衣さん(香長中学校3年生)が令和5年度南国市ジュニアリーダー表彰を受賞しました。川崎さんは小学校5年生からジュニアリーダークラブで活動を始め、子ども会活動を通じて青少年の健全育成活動に貢献しました。



2/2 みんなで鬼退治!!

南国地区地域安全協会と南国警察署が主催した第27回地域安全祈願・節分まつりが浜改田保育園で行われました。



警察職員が扮した鬼が登場すると、園児たちは鬼に向かって新聞紙で作った豆を一生懸命投げていました。

2/5 石川県能登半島への職員派遣

能登半島地震で被災した自治体(輪島市、金沢市)への支援として、2月6日から3月21日まで期間を分けて南国市から5名の職員を派遣します。出発式では、平山市長を始めとした職員が応援派遣の職員の激励を行いました。



1/11 大谷選手、グローブありがとう!



稲生小学校全校児童

南国市の小学校14校に大谷翔平選手からのグローブが3個ずつ配られました。稲生小学校では、サプライズとして全校児童が体育館に集められました。6年生代表児童が、箱からグローブを取り出した際、「うわー」といった歓声とともに、子どもたちから自然と拍手が巻き起こりました。喜びと感動の瞬間でした。今後は、子ども達がいっつも自由に使えるように、保護者や地域の方にも見ていただけるように、大切に活用していきます。

1/7 令和6年 南国市消防出初式

南国スポーツパークグラウンド(三和琴平2丁目)で、消防関係者の仕事始めの行事である令和6年南国市消防出初式を開催しました。



岡豊高校吹奏楽部の演奏による入場行進で始まり、参加者全員で能登半島地震で亡くなられた方に黙とうを捧げました。



また、消防職員と消防団員による人員服装点検、少年消防クラブと女性防火クラブが参加した訓練、新たに配備された車両の紹介や市長表彰、餅投げなどさまざまな催しを行いました。

1/14 国史跡岡豊城跡指定15周年記念行事 岡豊城跡ウォーキング&トークショー

戦国時代の覇者、長宗我部元親の居城である岡豊城跡が平成20年7月に国の史跡に指定されてから15周年になることを記念して、全国的に有名な山城研究者や山城ライターを迎えたイベントを開催しました。のべ約70名の参加者が、午前中は岡豊城の一番の見どころを専門家の解説付きで巡り、午後は岡豊城跡の魅力や謎に迫るトークショーに聞き入りました。



2/1 南国市若手農業者座談会

今後の農業を担う若手農業者が将来の地域農業をどのように考えているのかを話し合う南国市若手農業者座談会を行い、27名の方が参加しました。はじめに、双日株式会社の牧野さんから南国市が進めているタマネギの産地化について講演がありました。

座談会ではワークショップを行い、「10年後の目指す農業」などについて意見交換をする中で、「将来はスマート農業を実践したい」、「農産物の価格に対する消費者の理解が必要」など持続可能な農業のための意見が多く出されました。



子どもたちと先生がもっと輝ける学校に

1月15日から2月2日まで、南国市教育委員会が文部科学省の職員を受け入れる「地方教育行政実務研修」を行いました。今回研修を受けた菊池光さんに南国市の教育現場についてお聞きしました。

私は大学院を卒業後、小学校の教員を3年間経験し、文部科学省では小中学校の「働き方改革」の担当をして、2年目になります。

「子どもたちの成長、よりよい教育」のために、学校の先生が気持ちよく仕事ができる環境づくりをする「働き方改革」により、先生にゆとりが生まれ、楽しく、自分らしい生き生きとした授業をすることができ、子どもたちの成長につながると思っています。

研修では特に、複式学級の授業について学びました。同じ学年の30人の子どもたちを見るよりも、2つの学年を5人ずつ教えることは私が考えていたよりも大変で、指導の加減が難しく経験が必要だということが分かりました。南国市内の小中学校には事務室がな



文部科学省 初等中等教育局 財務課 校務調整係

菊池 光さん

く、職員室で学校事務職員が先生方と一緒に学校経営をしていました。連携がとれていることは働き方改革にとってもプラスになると思います。

また、学校事務職員は各校に1名ずつしかいませんが、南国市では香南中学校にある「事務支援室」が各中学校事務職員を支援しています。そのような支援体制があることは素晴らしいと思いました。

研修中は、高知の「おきゃく」も経験することができました。海のない長野県出身なので、高知県の魚は何を食べてもおいしかったです。特に土佐巻が大好きになりました。

学校ごとに地域の特性や事情がありますが、子どもたちのために学校がよりよくなしてほしい、それを文部科学省から支えていきたいと思っています。